

推進いたします。

道路は、引き続き幹線道路である山手幹線西福河原線、市役所前線の整備を進めるほか、中津浜線について、美装化等の二次改築事業、跨線橋の耐震補強等を行うとともに、国道2号との交差点の改良について、検討してまいります。鷲林寺の市道西448号の歩道整備は、測量、基本設計等を行います。国道176号は、国に積極的に協力して、整備促進に努めます。

自転車対策として、阪急西宮北口駅及びJR甲子園口駅への自転車駐車場の新設、阪急甲東園東第3自転車駐車場の増設などを行います。

その他交通関係は、バス利用促進対策事業として、電車・バスに共用できるICカードシステムの路線バスへの導入に対して助成を行うとともに、課題となっております南北バスについて、試験運行や関係機関との協議を行ってまいります。また、コミュニティバスは、引き続き導入の可能性について検討してまいります。

東部総合処理センターは、その整備に係る生活環境影響調査等を行います。また、JR西ノ宮駅南駅前広場に公衆便所を設置し、白水峡公園墓地、甲山墓園の墓所の整備及び満池谷火葬場の設備改修を行います。さらに、事業系ごみ処理手数料について、経費負担のあり方を検討してまいります。

西ノ宮駅南駅前広場に公衆便所を設置し、白水峡公園墓地、甲山墓園の墓所の整備及び満池谷火葬場の設備改修を行います。また、台風23号で大きな被害を受けたりバーサイド住宅につきましても、被災された方々と県との間で進展中の河川整備についての協議が早期に整えられるよう、県に協力してまいります。名塩川では河道改良の促進を、また、南部地域では県が取りまとめる予定の河川整備計画に基づいた洗戎川の高潮対策整備を、県に要望してまいります。

次に「産業が栄え地域がにぎわうまちづくり」についてであります。産業は、まちの活力の源であります。地域の担い手である産業界の活性化を支援していきたいと考えております。

最後に「公共サービスの充実したまちづくり」についてであります。効果的・効率的に庁内事務を実施するため、新財務会計システム、庶務事務システムの開発を進めるとともに、県及び県下市町共同で構築した電子申請・電子入札システムの運用や一元化した道路管理情報の発信など、市民の利便性の向上に努め、住民満足度の高い電子自治体の実現を目指してまいります。また、そのための体制の整備も図ってまいります。

職員勤務時間を午前8時45分から午後5時30分までとすると、開庁時間を午前9時から午後5時30分までとし、市民サービスの向上を図ってまいります。また、台風23号で大きな被害を受けたりバーサイド住宅につきましても、被災された方々と県との間で進展中の河川整備についての協議が早期に整えられるよう、県に協力してまいります。名塩川では河道改良の促進を、また、南部地域では県が取りまとめる予定の河川整備計画に基づいた洗戎川の高潮対策整備を、県に要望してまいります。

また、総合福祉センターにつきましては、施設における省エネルギー化と地球温暖化対策として期待されているESCO事業を導入して、空調設備の熱源更新等を行います。

次に平成18年度予算についてであります。新年度の予算編成にあたりましては、赤字団体の転落も危惧される厳しい財政状況の中、昨年11月に改訂した第3次行財政改善実施計画を着実に推進し、事務事業の見直し、内部管理経費の削減を行う一方、前年度に引き続き、予算編成における庁内分権に取り組むとともに、福祉や情報化など市民や時代のニーズにこたえる必要のある分野に対しては、限られた財源をより効果的、重点的に配分するよう努めました。

歳出面では、消費的経費については、人件費などの内部管理経費の削減や投資的経費の圧縮、平準化等により財源を捻出し、必要な市民サービスや新たな行政課題に対応する施策の充実に努めました。

また、投資的経費につきましては、残された震災復興事業の早期完成を目指すとともに、保育所等の待機児童の解消や、学校、鉄道駅舎のバリアフリー化など、福祉・教育や市民生活に密着した事業を実施し、また、大阪湾の水質改善を図るため下水道における高度処理事業に着手することといたしました。

新たに下水道の処理場用地貸付元金収入を計上することにより、赤字予算を回避することができました。

以上により編成いたしました平成18年度予算は、

一般会計	1,582億8,843万8千円	前年度比3%	2%増
(借換債を除く)	1,449億1,517万8千円	前年度比3%	4%減
特別会計	1,106億8,192万4千円	前年度比4%	7%増
企業会計	215億9,051万円	前年度比1%	2%減
合計	2,904億8,087万2千円	前年度比3%	4%増

このため、第3次行財政改善実施計画に基づき、遊休市有地の売却に努めるとともに、使用料・手数料等の見直しを行うなど、歳入確保を図りましたが、なお不足する財源につきましては、財政・減債基金の全額に加え、特定目的基金のうち一部を全額取り崩すほか、

平成18年度 教育委員会行政方針

本日、西宮市議会第12回定例会の開会にあたり、平成18年度の教育行政の基本的な考え方と施策の概要を申し上げます。

暑さ寒さも彼岸まで... 私どもは長年にわたり、貴家墓所の維持管理のお手伝いをさせて頂いております。

お気付きの事が有りましたら何なりと左記店舗までご相談下さい。

■「消費生活Q&A」

「悪質な業者」にだまされたり、欠陥商品でけがをするなど、消費生活における被害を防止するには、一人ひとりが正しい知識を身に付けることが大切です。

(県民たよりひょうご平成18年3月号より)

西宮石材業協同組合

- (有)中原石材工業所 名次町12番27号 ☎(73)5334
- (株)石常竹田石材店 奥畑8番45号 ☎(71)7256
- 上中造園石材(株) 西宮浜1丁目12番2号 ☎(34)6477
- (有)石増石材店 西宮戎神社南門前 ☎(26)1510
- (有)竹下石材店 甲山大師前 ☎(71)6403
- 篠畑石材店 門戸西町4番18号 ☎(52)0312
- 磯田石材店 松風町4番13号 ☎(74)4236
- ナカタニ石材企業(株) 阪急苦楽園口駅北二百米 ☎(72)5551
- (株)岡崎石材店 北名次町6番46号 ☎(71)0077
- 日本庭園石材(株) 浜脇町6番23号 ☎(22)1515